

な蘇聯の現實にあつては、そのうちに度々縮少された計畫もやはり雲の上から降りてきたシャボン玉でしかないから「忽ち粉碎される」と皮肉つて漫畫でこの事を滑稽味たゞぎに表現してゐるが、事實蘇聯の計畫は何んでも宏大ではあるが、これが實行は伴はないやうで、これがため屢々修正される。今度の蘇聯共產黨の工業及び運輸部門委員會に於ける缺陷克服警告も、畢竟以上の原因から端を發してゐる。今度の道路の一萬七千キロ計畫も亦これに相似せざる

北方迂回ルートとビルマ・ルート

多

田

基

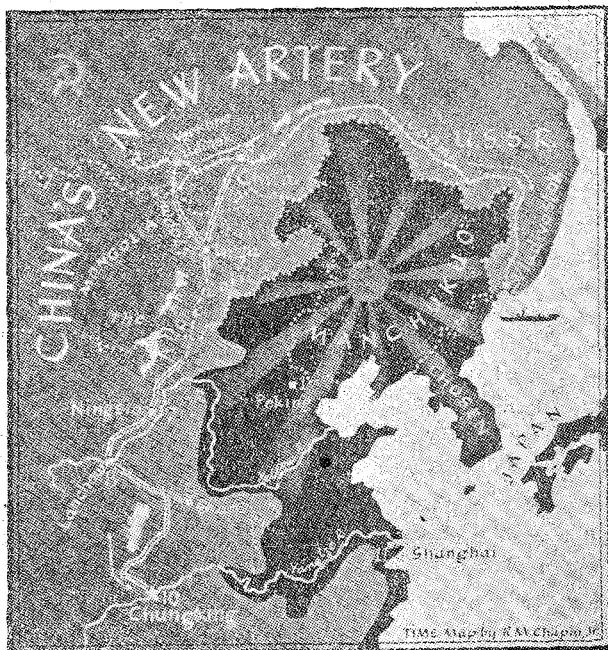
一二點間の最短距離は直線であると云ふ公理は、我々の常識であるが、この公理は平和時代の贅澤品である。現在では英國のエジプト向け商品はアフリカ洲を迂回して送ら

れ他方海外植民地からの英本土向け食糧品及軍需資材は我々の豫想出來ない航路を獨逸及伊太利海軍の眼を避けて進んでゐる。又米合衆國のベルリン訪問者は現在では日本、

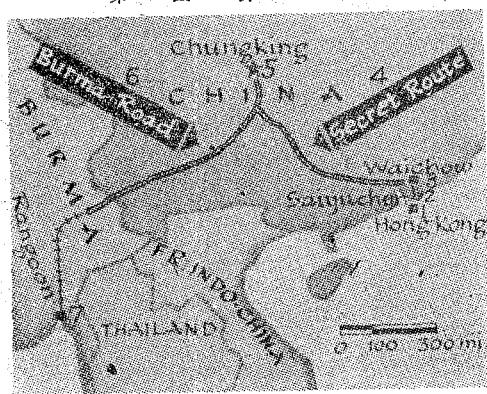
ことを一露紙は警告してゐるが、期して後日の實現に俟つことにする。クレムリンの最高スター・リン、カリーニン、モロトフ、ウォシーロフ、カガノヴィチ、ジュダノフ、ミコヤン、ベリヤ等々の諸氏及び國防關係のティモシエンコ、クズネツォフ等の人々の手腕と力量が蘇聯の全體運輸機關の高度發達を如何に現はすかは注目に値する問題である。

(三月二十七日記す)

満洲國、シベリア及ロシアを経由して出掛けでゐる状態である。



第一ルート新圖



第二圖

の報道に依る

と北方に於いてはウラディ
ウオストクを

基點として我

が勢力圏を迂廻せるものが相當活動してゐると言はれる。

更に南方に於いては南支の西康省の西昌を基點とし揚子江の建設に既に執拗性と耐久力を示現してゐる支那人は現在

に於いても其の特性を承繼し、全く我々の意表に出る策を講ずるに適してゐる。従つて彼等には、二點間の距離の公理などは問題ではない。援蔣ルートとして著名なものは現在では北方に於ける赤色ルート、南方に於けるビルマ・ルートで

在では北方に

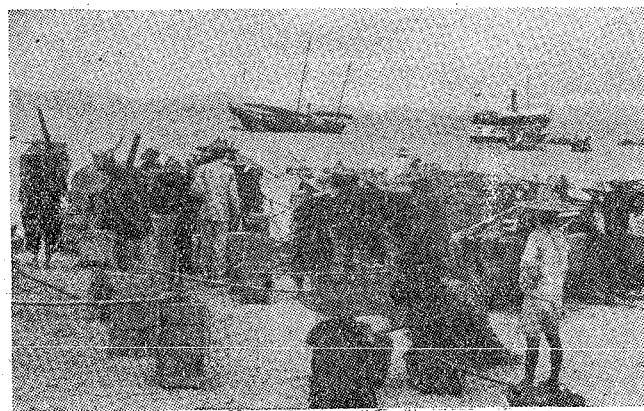
天山南路及天山北路を通じての東西交通並に萬里の長城及メコン河の上流を越へ、世界の屋根と言はれるヒマラヤ

に續く西藏の峻嶮を横断し印度のサザヤに至る一千哩の新ルートの建設調査中と最近の新聞は傳へてゐる。茲では餘り

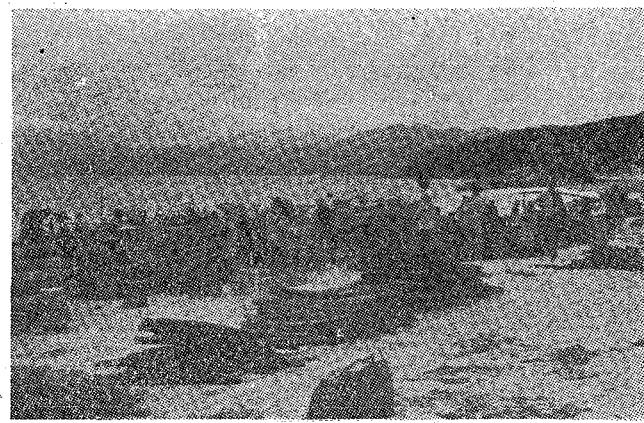
知られてゐないウラディイウオ・ルートと再開當時のビルマ・ルートを取り上げて紹介することにしよう。

昨年秋に於ける日本軍の佛印

進駐に依つてビルマ・ルートに與へた脅威は、ロシア以外の援蔣物資資源泉からの通路を遮断するものと觀て重慶政府は非常に怖れ



第三圖 第三
第



第四圖 第四
第

は殷盛を極めたのである。併し作ら、この密輸は日本海軍の封鎖を昨年末から強化したが爲に衰微して來た（第二圖）

トに依つて援助物資の流入を増加せんとする方法を講じ、南支沿岸に於ける密輸

なもので、重慶政府は半身不隨となつたのである。重慶政府はかかる結果が到來するのを憂慮

し、他のルート

参照)。

右の事情より、北方迂回道路が新しく重要性を帯びるに至つたのである。(第一圖参照) この道路を通過する援蔣物資は主として米國から來たものであるが、先づウラディウオ

ストクで貨物は陸揚げされ、チタ又はウエルフネ・ウディインスク迄は鐵道輸送され、それからトラック隊及駱駝及其の他の動物に依る運搬にてゴビ沙漠を南下して支那に入るるのである。ウ

ラディウオストクから重慶迄に至る全ルート延長は三千七百哩に達してゐる。このルートの支

那に入つてからの部分は格別新らしいものではなく、輸送路としての始まりはマルコポーロ、成吉思汗及秦朝時代に溯る。約三年前より重慶政府は凍原帶を横断する道路の整

備に着手し、之に沿ふて修理工場、ガソリン置場及飲食店を設置した。ビルマ・ルートが切斷されることにでもなるなら、このルートは重慶にとつて益々重要性を加へて來ることが見越されてゐる。

冬期に於いては、凍原帶は一面に凍結して平坦なる平原と化して了ぶから、自動車交通にはこの上もなく適してゐる。爆撃の危険が多い狭隘なる道路を行する必要がないからである。

このルートの大部分はロシア領土を通過してゐるがため、日本間に特別なる諒解がない限り我が軍には厄介極まるものである。所がソヴェートのタス通信社は、かかる援蔣ルートの存在を否定してゐる。之は云々迄もなく日本に對する一種の氣兼とも見られる。



このルートを通じて、支那に入る物資は、飛行機及其の部分品、高級燃料及其の派生的産物、機械、彈薬、醫藥及醫療器械で、反対に出

て行く物資は、毛皮、

皮革、動物油脂及其の

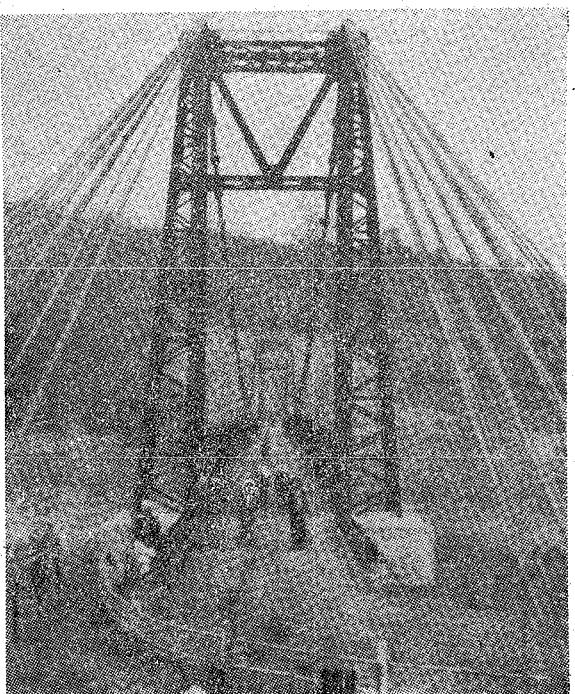
他の產物で、之等は相

當量に達してゐると報道されてゐる。ウラデ

イウオストク港で、荷卸しをする汽船は、陸揚げ貨物の代償として

支那產の貨物を積んで出港するのである。合衆國はウラディウオス

トクが援蔣港として重要性を帶びて來るのでに鑑み、この一月中旬に合衆國領事オーガス・I・ウォード氏を彼地に駐在せしめ合衆國領事館を開設した。重慶側からの報道に依る



第六

ビルマ・ルートが昨年

閉鎖された三ヶ月間は一年間を通じて最も輸送量の渺い期間であつたと言

はれる。ビルマ昆明間道が再開されたのは、昨年十月十七日木曜日夜の正十二時であつた。之は云ふ迄もなくビルマ・タイムである。

ビルマのラシオから支那の昆明に至る七百十五哩の山嶽と三千臺餘のトラックが蒙古横断ルートを往復してゐることである。この三千臺のトラックの内には、支那の「生物トラック」たる驥馬、驢馬、駱駝及苦力の背が大部分を占めてゐることは、支那式宣傳を知つてゐる者には首肯される。

及峽谷を縫へる道路は、殆んど苦力の手で作り上げたもので道路としては大したものではないが、ビルマ・ルートと云ふ理念は支那人にとつては何物にも優る希望を與へたものである。萬里の長城が古代支那に持つてゐた意義と同程度にこのビルマ・ルートは現代支那にとつて重要なのである。ビルマ・ルートは援蔣國家軍の重慶に對する輸血路であり之を通じて細々ながら抗日力を培ふからである。

再開當日、ラシオの夜は晴れ渡つてゐた。米國製のトラック一千臺に、各種族の苦力が各種の貨物を積み込んでゐた。之等の貨物は、飛行機の翼、エンジン、旋盤用ロツクナット、絆創膏入りの罐、懷中電燈、高度オクタン含有ガソリン、銃身、燈火用石油、棉花其の他の軍需資材で、其の邊一面に山積してゐた。即ち二千萬弗に相當する貨物が積はつてゐた。重慶政



七　　トラック隊が進發した。

トランク隊が昆明に到着したのは八日後であつた。日本空軍の爆撃を避けるためトランクは主として夜間走行し、晝間に於いては第一哩の間隔を保ちながら爆撃を避けながら進行した。道路の陥没又は崖からの岩石の墜落に依つて道路の損傷が屢々生じるがため、豫め修理隊を常置し局地的に短時間に修理を行ふ手筈になつてゐる。併し乍ら日本空軍は好機を擋んで飛來し、道路の各重要地點を爆破した。

全體で七萬五千名の苦力から編成されてゐる修理隊は、

府の外交部次長は、自動車運轉手並に全關係者に對し「昆明では旨い酒が諸君を待つてゐる」と云ふ激勵の挨拶を述べた。正十二時に英國官憲が出發命令を下した。十二時七分に最初のトランクが暗夜に姿を消した。十

かゝる爆破は豫期してゐることなので、破壊箇所に蟻の如く蟻集し旺盛な労働力を以て修理に取りかかるのである。その上、閉鎖の三箇月間の裡にヘヤーピン・カーヴの路肩並に直線道路の路面の改良を行なつてゐたので走行は更に樂であつた。

重慶の報道に依ると、このトラック隊が到着した時の重慶政府の意氣は正に天に冲するものがあつたことが窺はれる。重慶政府に多大の好意を寄せてゐると同様に重慶側からも好感を持たれてゐる英國駐支大使カ一氏は數百名の關係者をコツクテイルの會に招待し、ビルマ道路の爲に乾杯したとのことである。

昨年春、英國地理學會に於いてパトリック・フイツヂラルド氏はビルマ道路に關し次の如き所見を述べてゐる。

道路建設の觀點から見て、この地方程難事業は稀らしい。大體此の地方の住民は主として荷物を背負つて運搬してゐるので、佛印支那鐵道が開通される迄は、車輪裝置の運輸機關を觀たものがなかつた。其の後軍事上の必要から、重

慶政府は世界で至難なる道路建設を敢行しなければならなくなつた。大きな河川の急流が南北に走つてゐるが爲、道路となるべき地點が尠く、かゝる地點の勾配は全く急である。更に密林の高山地帶を通過したり又は人跡稀なる荒地を過ぎるのであるから、この事自體で既に近代的道路には不利である。何故なら道路の維持事業には絶えず労働者の大群が必要であるからである。自動車道路は所々で、古代駄馬運送の行はれた所謂絹のルートに従つた。又他の地點では出来るだけ樂な地點を見つけるために大迂回をしたところもある。

ラングーン大學教授ビーズレイ氏は、ビルマ・ルートの

建設は重慶政府の大成功であると云ふ讃辭を呈して次のやうに述べてゐる。

重慶との取引はラシオの停車場で行はれてゐる。一九三九年四月一日から四〇年の二月末迄十一箇月間にビルマ・ルートを通じて蔣介石支那へ輸送された貨物は總金額二百萬ポンドに達してゐる。其の他に多量の彈薬及軍需品があ

るが、これの數字をビルマ政府は發表してゐない。貿易品目は種々雑多であつて、その中でも特に顯著なのは、乗合自動車、有蓋及無蓋貨物自動車並に之等の部分品及ゴムタイヤー、チューブで之等の商品は全貿易額の約半額に達してゐた。其の他の重要品目は、石油、棉製品、毛布、機械類、鐵製品、鋼鐵棒及藥品等であつたと云ふことである。

ビルマ・ルートの再開に依つて日本は英國の敵性を益々強く認識せざるを得なくなつたが、之にも増して米國の東亞の指導者日本に對する壓迫を北方迂回ルートの開設と云ひビルマ・ルートの再開と云ひ露呈して來たのである。北方迂回ルート、ビルマ・ルートを走行するトラックは米國製であり、燃料も米國産であり、搭載貨物も米國製である。米國人顧問は重慶で活躍し、米國の重慶政府に對する貸金は抗日力を刺戟してゐる。

現在、民主主義を標榜せる米合衆國の資本主義機構は、其の規模に於いては世界第一である。かかる機構より招來する過剩生産に悩める米國は、その資本主義を生かす爲に生

るが、これらの數字をビルマ政府は發表してゐない。貿易品

産制限を行ひ、その結果として失業群が氾濫するに至つた。

之が失業対策として米國は行政機構の改革を行なひ聯邦事業廳を統合機關として其の下に五種の公共事業官廳を設けた(本誌一月號米合衆國に於ける聯邦事業廳参照)。併しながら之等の機關を以つてしても失業群の救濟是不可能であつた。南米、南洋及支那の新市場を開拓するとか又は既設

市場を確保するとかして米國製品を消化して生産機構を活動させて失業救濟を行なふのは當然である。之が爲に米國は、日本の亞細亞に於ける指導的地位取得に對する政治的關心より敵性を示してゐるであらうが、其の特有の資本主義機構から蔣介石政權を援助して、米國商品の販路を強化せざるを得ないのである。従つて援蔣政策を固持して日本に反抗せしめることは米國の欲する所である。米國が對英武器貸與法を設けて英國を本腰に援助することは獨伊樞軸に對する恐怖心もあるが、米國の現生産機構を生かすには之程適したものはないであらう。武器の消費は再び生産界へ直ちに復歸する消費ではないが故に、資源の乏しき國に

とつては苦痛となるが、世界最大の資源を有する米國には、痛痒を感じることが多い。米國は先づ對英援助政策が主であつて、援蔣政策は二次的意味を持つてゐる。併し乍ら強大なる生産力を有する米國は、對英援助の全力を以つて重慶を援けることは容易である。現在も尙失業者群が相當存在してゐること生産機構がフルにオペレートしてゐないことを思ひ合せば了解出来ることである。尤も米國の世界的戦争加入を防止すべき經濟外の事情即ち反戦運動、國民の複雑性等を考慮に入れて以上の事情を割引く必要はある。要するに米國の生産機構そのものより益々好戦性が發揮されて來ると見られるのである。而してこの好戦性を對英武器貸與並に援蔣ルートを通じて具體化しつゝあるのである。

最後に注意して置きたいことは戰時に於ける道路的重要性である。特に廣大なる支那領土、豊富なる勞働力、及支那人の執拗性は、道路の重要性に一層重さを加へるものと觀ることが出來よう。

- 第一圖 説明支那新ルート
 (1) 北京 (2) ウラディウオストク (3) チタ (4) ウエルフネ・ウディンスク (5) ウルガ (6) ゴビ砂漠 (7) 寧夏 (8) 蘭州 (9) 西安 (10) 重慶 (11) 上海
 第二圖 秘密ルート
 (1) 香港 (2) サイユーチエン (3) 惠州 (4) 秘密ルート (5) 重慶 (6) ピルマ道路 (7) ラングーン

- 第三圖 香港を距る五十哩のサイユーチエン海岸にチャーンク及汽船が陸上げした彈藥箱
 第四圖 陸上げ貨物の中には自動車タイヤー及スプリングがある。

第五圖 苦力は貨物を惠州に運搬しそれから重慶へ運ぶ。

第六圖 ピルマ・ルートの西端スエリ河に架設されたる近代的橋梁。

第七圖 ピルマ・ルート。丘陵を削つて建造せるルートの一部。